

## ▶ 学習プログラム 漏えい試験・気密試験

### 学習プログラム「漏えい試験・気密試験」の目的

この学習プログラムでは、例示基準29節に示された「漏えい試験・気密試験」について要約・解説を行い、わかりやすくポイントをまとめ、とめています。「漏えい試験・気密試験」の作業手順、記録の保存等について正しい知識を学習することで、より確実な業務の遂行に役立ててください。

この学習プログラムで用いる法令は、次のような略称で表記しています。  
法：液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律  
規則：液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則  
例示基準：液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則の例示基準

### 漏えい試験・気密試験の重要性

消費者に液化石油ガスを安全に使用していただくためには、設備の維持・管理状態を点検、確認することが大切であり、「漏えい試験」は、供給開始時点検・調査、容器交換時等供給設備点検、定期供給設備点検、定期消費設備調査において大変重要な試験です。また、液化石油ガス設備工事終了時において、その設備の安全性を確認する方法の1つとして「気密試験」があります。正しい方法で且つ確実に「漏えい試験・気密試験」を行うことが事故防止のための大きなポイントになります。

### 漏えい試験・気密試験を行える者

漏えい試験(保安業務として行う場合)・気密試験を行える者は下記の表のとおりです。

資格	漏えい試験	気密試験
液化石油ガス設備士免状の交付を受けた者	○	○
販売主任者免状の交付を受けた者	○	×
製造保安責任者免状の交付を受けた者	○	×
業務主任者の代理者の資格を有する者	○	×
充てん作業員(※1)	○(※2)	×
協会が行う講習修了者(いわゆる「保安業務員」)	○	×

(※1) 平成12年4月1日以降の資格取得者又は再講習を修了した者

(※2) 定期供給設備点検における漏えい試験に限る

### 漏えい試験・気密試験を実施する時期

実施時期	漏えい試験	気密試験	備考
設備の設置又は変更の工事の終了後	—	○	供給管及び配管
供給開始時点検・調査	○	—	バルブ、集合装置、気化装置、供給管及び配管
定期供給設備点検(1年毎)	○	—	地下室に係る配管、白ガス管等の埋設管
定期供給設備点検(4年毎)	○	—	バルブ、集合装置、気化装置、供給管及び配管
定期供給設備調査(1年毎)	○	—	地下室に係る配管、白ガス管等の埋設管
定期供給設備調査(4年毎)	○	—	配管